

私立学校におけるクラスターの発生について（第1報）

令和3年9月25日（土）、本市内の私立学校において、発症後も登校するなどして感染が拡がり、クラスターが発生しました。

現在、患者の行動歴など、積極的疫学調査を実施しており、その結果把握した濃厚接触者等に対しては、健康観察及びPCR検査を適切に実施することとしています。

1 経緯等

- ・9月18日（土）、私立学校の生徒1名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、翌日、陽性が確認されました。
- ・また、9月21日（火）以降、同学校の生徒4名が体調不良のため、医療機関を受診し、PCR検査を受検したところ、9月25日（土）までに、全員の陽性が確認されました。
- ・さらに、患者と接触の可能性のあった同学校の教員37名及び生徒240名について、9月21日（火）以降、順次PCR検査を実施したところ、9月25日（土）までに、教員1名及び生徒2名の陽性が確認されました。

結果判明日	人数	公表日
9月19日	1名	9月20日
9月22日	1名	9月23日
9月24日	1名	市外の保健所から公表
9月25日	1名	9月26日
	3名	市外の保健所から公表

- ・患者のうち、5名は宿泊療養施設等で療養し、1名は療養先を調整中です。なお、2名は既に療養を終了しています。
- ・本人等からの申告によれば、発症前14日以内に渡航歴及び県外往来はありません。

2 患者概要

(1) 年代

区分	10代	20代	計
教員	—	1	1
生徒	7	—	7

※このうち10代4名及び20代1名は、市外在住者のため本市患者に含めない。

(2) 居住地

広島市

(3) 症状

軽症または無症状